



春山遭難防止



昨年(4月～6月)では、県内で57件の山岳遭難が発生しています。登山される皆さんは、次の点に注意して安全登山を心掛けてください。

① 無理のない登山計画を立てる

日程や登山コースが自分や仲間の体力・技術に合っているかを確認し、余裕のある登山計画を立てましょう。



② 行動予定は家族等と共有

事前に登山計画書を作成し、ルートの下調べや装備品のチェックを行い、作成した計画書は家族等で共有するとともに、「ながの電子申請サービス」等を活用し、提出しましょう。



③ 単独登山は要注意

単独登山は、遭難した際に救助を要請できないことにより、捜索・救助が遅れる場合があります。

また、行動中の判断を一人で行わなければならない、経験等が不足していれば大きなリスクを負うことになります。



④ 十分な日程と装備で

春山は、天候が急変する可能性があります。余裕のある日程で、無理な行動は控えましょう。



⑤ 気象情報を必ず確認

入山前は必ず気象情報を確認し、荒天が予想される場合は、計画の

「警察官」を名のる詐欺にご注意を！！

警察官を名乗るオレオレ詐欺が急増中！！
 騙しのキーワードは、「犯罪の容疑がある」



被害防止対策

- ① 自宅固定電話は「常時留守番電話設定」を行い
- ② 不審な電話を受けたら、家族や警察に相談
相談は、#9110又は最寄りの警察署へ